



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
担当者の所属・氏名 集中治療科 岡野 弘

【研究責任者】

聖路加国際病院 集中治療科 岡野 弘

集中治療室へ入室された方を対象とした血液浄化療法の形態 が予後へ与える影響に関する研究

1.研究の対象

JIPAD(日本集中治療医学会の運営する診療データベース)に登録されている患者さんで血液浄化療法による治療を受けられた方が対象となります。

JIPAD レジストリとは、集中治療についての国内最大のデータベースであり、患者の疾病や重症度、治療内容、その結果についての詳細な情報を集積しているものです。聖路加国際病院集中治療科も 2020 年度より参加しています(研究番号 22-CR038)。

2.研究の目的・方法

重症患者における血液浄化療法の形態としては、間欠的方法(1日数時間)と持続的(1日24時間)方法があります。間欠的方法と持続的方法のどちらが、重症患者さんの死亡率を下げるかははっきりとしません。本邦の集中治療室入室患者で、どちらの方法が患者予後の改善に寄与できるかをビッグデータで検証することです。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2028年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2023年8月25日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

集中治療室入室年月日、年齢、性別、身長、体重
入室経路、入室区分(予定手術・緊急手術・非手術)、入室様式(予定・緊急)、採血結果等病名・病名分類